

令和8年度
全国学力・学習状況調査
指導方法等の改善計画

呉市立豊浜中学校
(豊浜中学校区)

全国平均値との差

	国語	数学
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+5. 0	+5. 0
令和8年度	+5. 1	+13. 0
令和7年度	-3. 3	+10. 7
令和6年度	+8. 9	+19. 5
令和5年度	+0. 2	+10. 0
令和4年度	+5. 0	+14. 6

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎・・・各学校 ◇・・・中学校区

国語 本校 69 % 全国 63.9% 県 64 % 言葉の特徴や使い方 情報の扱い方 話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと	重点課題	◎語句の辞書的な意味を踏まえ、文脈上の意味を捉えることに課題がある。 (設問4二)【言葉の特徴や使い方に関する事項】(平均正答率20.0%) ◇文中の語句の意味や周りの文との関係を理解したり、関係を記述したりすることに課題がある。
	改善の方策	◎理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やすために、辞書を適切に使用することを習慣化させる。また語感を磨き、語彙を豊かにするために語句どうしの関係やつながり方を理解させる。 ◇自分の意見や考えを主張、データ(事実)、論拠(理由付け)を意識させて、表現する機会を設ける。
	検証	◎全国学力(設問3一)(設問4二)の類似問題(第2～3学年, 1月)目標70%→結果 ◇全国学力(設問3一)(設問4二)の類似問題(第2～3学年, 1月)目標70%→結果
数学 本校 70 % 全国 57.0% 県 57 % 数と式 図形 関数 データの活用	重点課題	◎問題場面における考察の対象を明確に捉えて、総合的・発展的に考え、事柄の特徴を数学的な表現を用いて説明する課題がある。設問6(1)(3)【数と式】 (全国平均との差(1)-13.2 (3)-4.6) ◇数学的な用語の意味や定義を理解し、文を式で表す、式の意味を説明するなど課題がある。
	改善の方策	◎数と式の分野において、式の意味を考えさせ、数学的な表現を用いた説明をする機会を設定する。 ◇具体を抽象化したり、抽象化されたものを具体的に説明したりする機会を設ける。
	検証	◎全国学力(設問6)の類似問題(第2, 3学年, 1月)目標70%→結果 ◇全国学力(設問6)の類似問題(第2, 3学年, 1月)目標70%→結果

【来年度に向けて】